

電気通信大学 平成19年度シラバス

授業科目名	リアルタイム制御系設計基礎論		
英文授業科目名			
開講年度	2007年度	開講年次	
開講学期	前学期	開講コース・課程	博士前期課程
授業の方法		単位数	4
科目区分	電気通信学研究科-高度IT人材育成プログラム-必修科目		
開講学科・専攻	高度システム工学専攻 人材育成プログラム		
担当教官名	新 誠一		
居室	西5-407		

公開E-Mail	授業関連Webページ
shin@se.uec.ac.jp	

【主題および達成目標】
matlab/simulinkを用いた制御系設計であるMBD(Model Based Design)の基礎を企業講師および学内講師により、講義・演習をする。制御系設計、信号処理、計測、通信などの諸問題をmatlab/simulinkを用いて研究開発できる基礎を養うことを目的とする。

【前もって履修しておくべき科目】
制御工学，信号処理

【前もって履修しておくことが望ましい科目】

【教科書等】
参考書：木村，美多，新，葛谷，制御系設計理論とCADツール，コロナ社，1998

【授業内容とその進め方】
matlab/simulinkの基礎的な使い方。 システム同定の基礎 信号処理の基礎 自動車における設計基礎 プラントにおける設計基礎

電気通信大学 平成19年度シラバス

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

講義の後の演習を下に評価する。

【オフィスアワー：授業相談】

適宜応じる。ただし、事前にメールなどでアポイントをとってほしい。

【学生へのメッセージ】

受講する学生にはmatlab/simulinkを搭載したパソコンを貸与する。

【その他】

本講義は電気通信学研究科前期博士課程の高度IT人材養成プログラムコース参加者に限定するものである。